

タットン会 通信

2011.

5.28

タットン会ホームページ [タットン会](#) と入力すると検索でき、**会の趣旨**や**開催日時**などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することも出来ます。

※ 活動中などの写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！ (事務局は青パッチです)
(3/26の参加費は 8,400円 寄付金は 2,100円 計 10,500円でした。ありがとうございました)

東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。タットン会では、100回目を記念し「祝 タットン会100回記念 がんばろう ニッポン！」の記念タオルをつくらせていただきました。今後、タットン会への募金をしばらくのあいだは被災地への『義援金』にしていきたいと思っております！今年度もよろしくお祈りいたします!!!

今日は 10年目 『 祝 100回目 タットン会! 』

今まで多くの方々に支えられながらここまで来ました。

私自身、まさかこんなにも長く続けることが出来るとは思っていませんでした。けれども、(鴨居中と統合したために)今は無き…狭い上の台中学体育館に94名の方々が余暇活動を求めて集った第1回目のタットン会(2002年5月)は忘れることは出来ません。

過去9年間のなかでは、私自身がたくさんの仲間から「笑顔」と「勇気」をいただき、仲間の温かさや支援のノウハウを学習させていただきました。

今後、いつまで続けることが出来るのかはわかりませんが、皆様のご協力のもと末永く楽しんで継続していくことができれば幸いです。

9年目最後の99回目(2011年3月26日)は、震災の影響を考えて中止にしようと思いましたが、あえて開催をして義援金を募らせていただくことにしました。

その結果、31,435円の義援金が集まりました。

その義援金はタットン会副代表の孝さんから「神奈川県共同募金会横須賀市支会」に届けていただき、次のようなはがきが届きました。

『…お預かりしました義援金は、最終的に被災県行政に一本化され、被災者の生活再建のための資金として個人給付(現金・振り込みなど)することを原則としています。…今回は、被害が極めて甚大広域災害であり、…特例的に中央共同募金会・日本赤十字社が複数被災県の取り扱いを一括して行っているものです。…今後、それぞれ県(市町村)単位で被災者に届けられます。ただし、現時点では…全体の被災状況(義援金配分対象者数)の把握が困難であることから…配分時期は未定となっております』(平成23年3月29日 神奈川県共同募金会横須賀市支会)とのことです。ご協力ありがとうございました。

被災地域への支援は、まだまだ不十分だろうと思います。タットン会としては、今後も可能な限り支援が出来たらと思っています。皆様からも、良いアイデアがありましたらお聞かせください!

2011.3.26 タットン大会と結果

県立保健福祉大学の学生達を中心となって、タットン大会が行われました。企画の話し合いから、学生達は意欲満々。過去の反省に基づき、レクの内容や表彰の仕方…等々、場面場面を想定した学生達の若い感性には頭が下がりました。

また、数年前からタットン大会時をお願いしている「バナナモンキーズ」の演奏では、高義君のご息様(小学生)の演奏にも驚かされました!



－ タットン大会結果 －

『バドミントンの部』

1位 小澤・ゆきかペア 480回 2位 赤木・成瀬ペア 368回
3位 めぐ・大木ペア 200回

『卓球の部』

1位 井上・田中ペア 855回 (往復で1回) 2位 藤牧・長島ペア
38回 3位 苑子・黒子ペア 11回

バドミントンは、2007年の小澤・南ペアの410回 卓球は、2005年の石垣・松橋ペアの851回が最高でした。それを塗り替え、どちらも素晴らしい結果で改めて驚きです！



感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャーさん名参加

- ※1 なんと (バドミントン) ラリーが480回も続きました。Aグループで記録破りに挑戦しました。(A様)
- ※2 卓球のラリーが855回続きました。自分がミスしなければ1000回いけたと思います。その後、試合をして1勝1敗で時間切れ、次の勝負で決着つけたいです。(T中様)
- ※3 今日はタットン大会。鈴入り玉の転がし卓球で38回も出来ました。素晴らしい!...ラリーすることの楽しさをわかったようです。(N島様)
- ※4 ラリーは最高40回、お楽しみ企画のときは特に元気が良かったです。(T内様)
- ※5 ホームラン大好きです(笑)。でも5回ラリーを続けることが出来ました。楽しかったです(^W^) 元氣いっぱい!! (M川様)

余暇活動

パート 56

『共に成長できる場としてのタットン会』

大木優 (東京大学大学院 博士課程2年)

みなさんはじめまして。タットン会は、チャレンジャーさん(発達障がいの方)とボランティアさんとが卓球やバドミントンを通じて、チャレンジャーさんには運動/社会活動を、またボランティアさんには障がいの理解を提供してくれる場です。私の参加の起草は「ボランティア活動に携わりたい」でした。友人の所属する本会に参加を決めたのと同時に、チャレンジャーさんとの接し方がわからずに不安を抱いていました。

ボランティアとして参加した当日、始めに目に映った光景が印象的でした。事務局、ボランティアさんが自然に接している姿がそこにはありました。また、チャレンジャーさんの表情も微笑んでいました。私的には、じゃれあっている姿が印象的でした。「私自身も普通に楽しく接したい」と思いましたが、やはり経験不足もありまだまだでした。

「こうしたい!!」との気持ちが成長に一番必要な要素です。私もこの場で成長し、笑顔を作れる人になろう、と思いました。まずは、より多くのチャレンジャーさんとの関わりを持ち楽しい時間を過ごせるように、ですね。最後になりますが、このような共に成長できる場を提供してくれている、代表や事務局の方に感謝を申し上げます。

タットン大会全員集合!

《 本日 5月28日の時程 》

- 9:30 ペア組 (カード確認)・体操、各種目へ
- 10:20 休憩
- 10:35 後半の部
- 11:05 パラシュート・片づけ・モップ、感想カード記入
- 11:20 手話コーナー・けがの確認・感想
- 11:40頃 解散 (時間は多少前後します)



お知らせ

2011年度の予定です!

101回目	6/25	保健福祉大学決定	102回目	7/16or23or30	保健福祉大学予定
103回目	8/20or27	保健福祉大学予定	104回目	9/17or24	保健福祉大学予定
105回目	10/15or22or29	保健福祉大学予定	106回目	11/19or26	保健福祉大学予定
107回目	12/17or24	保健福祉大学予定			
2012年					
108回目	1/21or28	保健福祉大学予定	110回目	2/18or25	保健福祉大学予定
111回目	3/17or24	保健福祉大学予定 (タットン大会予定)			